

# たんちよう



牛飼育場をまわる農場のフリーパーク生産

## CONTENTS

● JA事務所図鑑 Vol.4【音別地区】	1
● カメラアングル 「農事組合法人 清和農場乳質改善大賞受賞」ほか	3
● 農政 時の話題 「加工原料乳補給金5年ぶり引き上げ」	5
● 普及センター便り ほ場の管理(アイシートの対応について)	6
● 理事会報告／生乳生産実績(平成18年度2月)	7



清和農場

Vol.4

音別地区です。



JAくしろ丹頂音別支所

# 事務所



監

務

所



音別支所 支所長 高瀬 隆生

【金融共済課】 課長／長谷川 隆  
 総務係 係／山本 悟

◇管理業務

金融係 係／佐藤 智恵  
 熊谷 千春  
 鮎田 明恵

◇金融業務

共済係 準／神野 初恵

◇共済業務

【営農販売課】 課長／林 稔和

営農係 係／久保田 幸彦

準／工藤 あすか

◇総合的企画開発業務、組合員教育、青年部・酪農研究会・  
 酪農ヘルパー組合・乳検組合等の育成指導、生活推進及び生産者組織の運営指導業務、共進会の開催、家畜防疫・  
 乳質改善指導業務、補助事業等の実施業務、経営経済指導業務、農家経済再建対策指導業務、農業（農家）融資審査業務

販売係 係長／大石 雅明 野々村 峻彦

準／才田 法子

◇農畜産物の販売、素牛の導入斡旋、女性部、馬事振興会等の運営指導及び管理業務、ホクレントラック業務の運営管理





【購買課】課長／支所長兼務

資材係 係長／春日 守

◇購買業務

生活係 係／松本 典子 高野 明徳

安藤 資章

準／山田 稔 伏見 説子

登 美鈴 目黒 豊子

宮本 定子

平間 富恵

三浦 優子

鈴木 廣子

野々村 智恵子

◇店舗業務

Aコープおんべつ店

音別給油所 係／若狭 幸男 白鳥 浩也

西川 健

準／庄司 姫美衣 小向 光枝

佐藤 貴子

◇給油業務



ホクレン給油所  
1st SELF



乳検 準／大久保 光重 岡崎 春光  
小野寺 美智代



ヘルパー 準／佐藤 一幸 藤井 順子  
津村 亜子 岡田 孝雄 樋口 淳也

# カメラアングル

今月号のカメラアングルは、

(農)清和農場の乳質改善大賞受賞、

注目の日豪EPA日程や

鶴居酪農祭の模様などを届けします。

## (農)清和農場が最優秀賞を受賞 2006年度乳質改善大賞決まる

北海道乳質改善協議会は、2006年度の乳質改善大賞の受賞者を決定、2月15日、札幌市の札幌厚生年金会館で授賞式が行われました。

同大賞は、昨年度同協議会

の設立50周年を記念して設立されたもので、全道の酪農家のなかから、その年の優れた酪農経営と乳質を実現し、維持していると評価された酪農家に与えられます。06年度の受賞者は、最優秀賞6組を含めて22組が選ばれ、JAくしろ丹頂鶴居地区の農事組合法人清和農場(代表理事 秋里廣志)が栄えの最優秀賞を受賞しました。

北海道乳質改善大賞受賞式

知られています。経営面積380ha、家畜頭数630頭(経産牛400頭、育成牛230頭)の大規模経営を行っています。今回の乳質改善大賞では、フリーバーン牛舎での飼養でストレスを軽減し、乳房炎を減らしたこと、個体異常の早期発見、早期治療に取り組んでいる実績が評価されました。

北海道乳質改善大賞受賞式



北海道乳質改善大賞受賞式



緊張した様子で賞状を受け取りました

北海道の乳質の目標値は、生菌数1万、体細胞数30万。北海道全体でもほとんどの検査成績でこの基準をクリアしていますが、清和農場もこの基準を大きく下回っています。生菌数千/mL、体細胞数8万7千/mLが清和農場の乳質実績でした。この大賞受賞が、乳質のいっそうの向上に弾みをつけることになると期待されています。

## 家畜販売市況情報(平成19年3月1日現在)

### 乳牛

#### ■予想相場

規格	種別		登録牛	
	上	中		
育成(8~12ヶ月)	300	~	230	
初妊	500~450		450~420	
経産	2産~3産	300	~	250
産	4産~5産	250	~	200

### 初生とく

初生とく	規格	単価
61kg~70kg	都度協議	
45kg~60kg	1,200円/kg	
40kg~44kg	1,100円/kg	

(提供/ホクレン釧路支所)



### ■北海道指導農業士名簿(JAくしろ丹頂関係分)

認定年度	氏名	地区	備考	認定年度	氏名	地区	備考
46	松井 清志	幌呂	死去	9	才田 恵子	音別	解除
60	林 隆美	白糠		13	大坂 博文	音別	
62	松井 速雄	幌呂	解除	15	尾田 猛	幌呂	
5	田中 洋子	幌呂	死去	15	瀧澤 義一	鶴居	
8	秋里 廣志	鶴居		18	五十嵐 政敏	白糠	

### ■北海道農業士名簿(JAくしろ丹頂関係分)

認定年度	氏名	地区	備考	認定年度	氏名	地区	備考
58	藤原 秀達	鶴居		14	松井 俊治	幌呂	
1	五十嵐 政敏	白糠	指導農業士	14	佐藤 健一	音別	
3	和田 道博	鶴居		17	志賀 忠浩	音別	
4	留田 孝幸	白糠	死去	17	伊深 洋平	白糠	
8	佐藤 一哉	音別		17	芳澤 顕一	白糠	
9	松永 康彦	白糠					

業士、農業士の称号贈呈式に臨みました。五十嵐さんは、これまで農業士として認定されておりました。さらに指導農業士に認定され、今後の活躍が期待されています。ちなみに、06年度、新たに認定された農業士は、指導農業士29人、農業士64人の計93人でした。

指導農業士制度は、優れた農業経営を実践して地域農業の振興や農村青少年の育成等に貢献している農業者の社会的評価を高めるため、道府県がそれぞれ実施要領等を定めて、知事等が認定する仕組です。北海道では、昭和46年に指導農業士制度を導入し、北海道指導農業士協会が中心になつて事業の推進を図つてあり、知事から称号認定書が贈呈されています。



五十嵐政敏さん

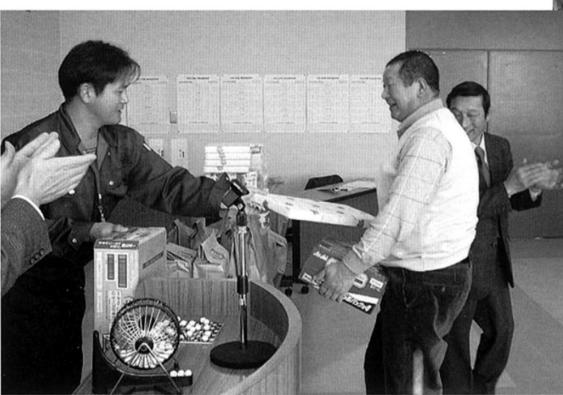
白糠地区的五十嵐政敏さんが、北海道指導農業士協会の指導農業士に認定され、2月15日に札幌市内のホテルで開かれた2006年度指導農業士認定式に臨みました。五十嵐さんは、これまで農業士として認定されておりました。さらに指導農業士に認定され、今後の活躍が期待されています。ちなみに、06年度、新たに認定された農業士は、指導農業士29人、農業士64人の計93人でした。

指導農業士制度は、優れた農業経営を実践して地域農業の振興や農村青少年の育成等に貢献している農業者の社会的評価を高めるため、道府県がそれぞれ実施要領等を定めて、知事等が認定する仕組です。北海道では、昭和46年に指導農業士制度を導入し、北海道指導農業士協会が中心になつて事業の推進を図つており、知事から称号認定書が贈呈されています。



タンチョウフェスタでFTAの署名活動行いました

2月17日、JAくしろ丹頂本所大会議室において、鶴居地区の酪農振興会(会長 松下 勉氏)主催による「鶴居酪農祭」が開催されました。この催しは講師を招いた講演会と、その後の懇親会に大きく分かれており、今回は、よつ葉乳業株式会社専務取締役の富山享氏より「今後の酪農業展望について」という



懇親会での楽しいひととき

### 豪州農作物の関税撤廃による北海道経済への影響(試算)

- 農業生産の減少 ▲4456億円
- 関連製造業等への影響 ▲4414億円
- 地域経済への影響 ▲4846億円

合計 1兆3716億円減

農家戸数 21000戸減 雇用者数 47000人減

北海道農政部資料より

2月18日に開催された「鶴居村タンチョウフェスティバル」(同実行委員会主催、於鶴居村営球技場)でも、関税撤廃阻止に向けた署名活動が鶴居・幌呂の青年部により行われましたが、そのような状況の中で、初回交渉が4月23・24日にオーストラリアのキャンベラで開かれることになりました。

日本は交渉を通じて自動車などの輸出拡大や資源の安定確保を目指すとしていますが、オーストラリアは牛肉、小麦など日本の重要品目の関税撤廃を求めるところられています。松岡利勝農相は「重要な品目はしっかりと守り抜いていく」との姿勢を示しましたが、甘利明経産相は「(日本にとって)最も難しい交渉になる」との認識を示しています。

# 五十嵐政敏さん

4月23・24日豪EPA交渉日程決まる

よう葉乳業富山氏が講演  
鶴居酪農祭開催される



富山氏の講演会

\*「BRICs(ブリックス)」ブラジル(Brazil)、ロシア(Russia)、インド(India)、中国(China)の英語頭文字をつけた造語。一部のマスコミで、BRICs諸国を新興経済大国とも報道されている。

の経済急成長による酪農業への影響について講演いただきました。また、午後からの懇親会では、祝宴と余興のビンゴ大会で大いに盛り上がりました。

# 加工原料乳補給金

## 5年ぶり引上げ

2007年度畜酪対策最終調整

限度数量は  
198万トン

生産者意向  
いちおづ反映

### 限定期的な配合飼料 高騰の取捨

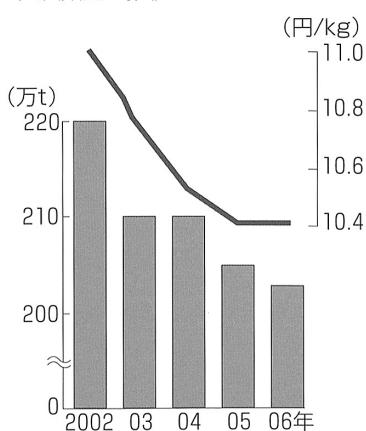
政府・与党は、3月8日、2007年度の畜産・酪農と関連対策の最終調整を終えた。JAグループが強く見直しを要求していた脱脂粉乳・バター向け加工原料乳生産者補給金単価は、(15銭)の引き上げで決着した。加工原料乳の単価引上げは5年ぶり。また、補給金の対象になる限度数量は、現行より5万トン減の198万トンとされた。さらに、需要の伸びが期待されるチーズや生クリーム、発酵乳向けの「生乳需要構造改革事業」の拡充については、3年間で42万トンの生産拡大を支援するための総額237億円の予算を確保した。

加工原料乳と限定数量、生乳需要構造改革の後継事業は、2007年度の畜酪対策の3つの大きな柱。最終調整がヤマ場を迎えた7日、JAグループは、「生産者が将来展望を開ける決着」に向けて最後の特別運動を強力に展開していた。JAグループは重点課題として、①生乳需給における、飼料価格の高騰などに対する補給金単価を引上げる、②政府が190万トン台前半までの大幅削減を示唆している限度数量は、需要拡大が見込まれるチーズ対策等の拡充を含めて適切に決めることを強く求めてきた。政府・与党の最終調整では、補給金単価が15銭と

半」より高い9万円が上乗せされた。さらに前年度72億円だった生乳需要構造改革事業も大幅に拡充された。生産者の要求が一応、認められた決着と見ることができよう。

	2006年度	07年度	前年比
補給金単価(円/kg)	10.40	10.55	(+15銭/kg)
限度数量(t)	203万	198万	(▲5万)

■加工原料乳生産者補給金単価と限度数量の推移



2002年のBSE(牛海绵状脑症)発生の打撃を織り込んだ02年度から引き下げが続いた。02年度の11円から06年度には10円40銭まで下落していた。5年ぶりの引上げの方向が示されたが、明るい兆しあかりではない。今回の補給金単価は、過去3年間の拡大(3ヶ年42万トン)を柱とする生乳需要構造改革事業の行方とともに、その具体的な成果を注意深く見守る必要があるだろう。(M)

予算措置するとしている。耕作放棄地への牧草作付やコントラクター

存事業を組替えて、「国産飼料資源活用促進総合対策」として14億円を反映されていないとの見方も強い。ただ、飼料価格高騰対策では、既に配合飼料の高騰が限定期的にしか反映されていないとの見方も強い。



## 普及センターだより

釧路農業改良普及センター 釧路中西部支所

アイスシートにより牧草の枯死が起きた場合、被害面積によっては、ほ場の更新が必要になることがあります。春の萌芽期に牧草が枯死していないか確認して、被害の程度と面積を早期に把握する必要があります。

## 2 現場で確認すること

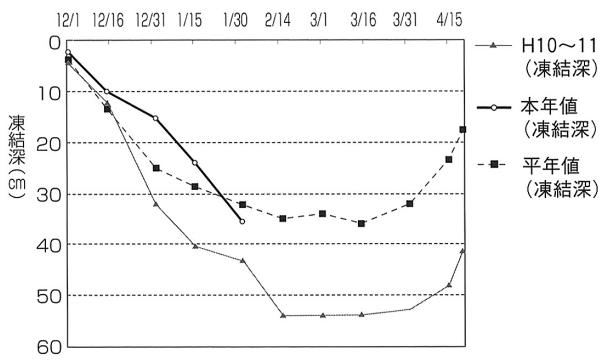
アイスシートにより牧草の枯死が起きた場合、被害面積によっては、ほ場の更新が必要になることがあります。春の萌芽期に牧草が枯死していないか確認して、被害の程度と面積を早期に把握する必要があります。

本年1月上旬、当地域に季節外れの降雨がみられました。その結果、多くの草地でアイスシート（氷盤）が見られる様になりました。アイスシートがほ場を被つた場合、その下は冬枯れが発生する恐れがあります。当地域でも平成10～11年の冬期間、アイスシートによる被害がみられました。積雪が少ない場合、土壤凍結深が深くなる傾向があるので、本年も平成10～11年当時と同様に凍結深が深くなることが考えられます（図1、2参照）。この場合、ほ場の管理作業開始時期の遅れや、冬枯れの影響が大きくなると予測されます。

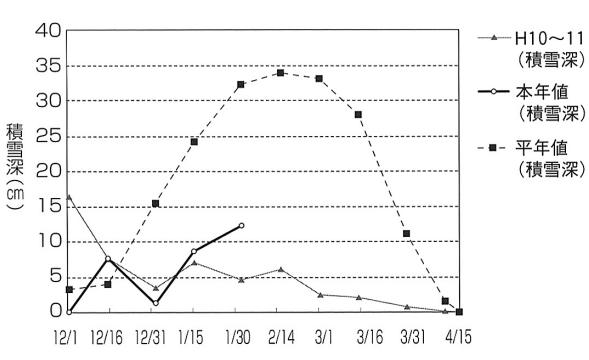
## 1 冬期間の気象経過

**ほ場の管理（アイスシートの対応について）**

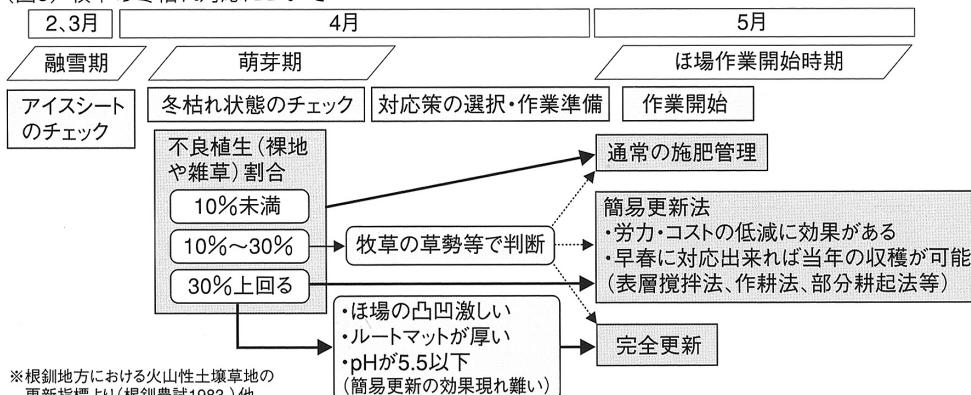
(図2) 凍結深の推移(中西部地区)



(図1) 積雪深の推移(中西部地区)



(図3) 牧草の冬枯れ対応について



(表1) 更新法の違いによるコストの試算

区分	内訳	完全更新法 除草剤有	簡易更新法			
			表層かくはん法		作溝法	
			除草剤有	除草剤無	除草剤有	除草剤無
金額 (千円/ha)	肥料費	51	51	51	20	20
	種苗費	36	36	36	36	36
	農薬費	18	18	0	18	0
	燃料費	5	4	4	2※	2※
	合計	110	109	91	76	58
作業時間(時間/ha)		12.7	11.3	10.6	6.4	5.7

北海道農業生産技術体系に基づく試算値

※作溝法で、播種と同時に施肥が行えない機械の場合、施肥量は表層かくはん法と同量になる。  
※作業機の作業能率は慣行播種機などと仮定した。

冬枯れの状態により対応法も変わります。冬枯れ等により裸地がほ場面積の3割を超える場合、施肥による增收が期待出来ないため更新

## 3 対応について

を行います(図3)。労力やコストを考えると簡易更新が推奨されます

(表1)

また更新にあたっては、既存植生(宿根性イネ科雑草等)の状態により、除草剤使用の有無等の判断がありますので、事前に関係機関に相談してください。

# 理事会報告

## 第9回 理事会

平成19年2月27日(火)

### 報告事項

- 専決事項及び諸会議について
- 各委員会・諸会議等について
- 内部監査報告
- 1月末財務状況について
- 事業の実施処理状況について

議案第4号 理事会推薦委員の決定について

議案第5号 大口信用供与先に対する融資の承認について

議案第6号 理事と組合との契約承認について

議案第7号 不良債権処理方針の決定について

議案第8号 給与規程の一部変更について

### 付議事項

- 議案第1号 組合員の資格審査について  
議案第2号 出資口数の減口承認について  
議案第3号 総代選挙職務者の決定について

### その他協議事項

1. 平成18年度決算処理対策について

2. 釧路管内JA役職員研修会について

3. その他

### 平成18年度 生乳生産実績(2月)

	月計乳量(kg)	2月前年対比(%)	累計乳量(kg)	累計前年対比(%)
釧路丹頂農協	7,579,138.0	99.3	88,087,225.6	96.1
(鶴居地区)	2,262,488.0	93.7	27,048,016.0	93.0
(幌呂地区)	2,109,067.0	104.0	23,426,500.5	98.7
(白糠地区)	1,861,636.0	99.7	21,730,112.7	96.7
(音別地区)	1,345,947.0	101.6	15,882,596.4	96.9
管内計	39,717,439.6	98.2	472,541,057.4	96.4
(平成17年度管内計)	40,434,773.7		490,202,932.0	

### □人事異動発令(退職者)



### 長い間お世話になりました。

田口 保男

白糠支所購買課白糠給油所調査役

平成19年2月28日をもって退職しました。

松崎 千賀子

白糠支所金融共済課共済係

平成19年2月28日をもって退職しました。

### 正組合員の皆様へ

以前送付いたしました、「出資之証」ですが、その受領書の一部がまだ届けられておりません。組合員にとりましては大切な書類ですので、お近くのJA事務所まで必ずお届けいただきますようお願いいたします。

また、同時に旧JAの出資金通帳(鶴居・白糠地区)または、出資証券(音別地区)も回収いたします。もし、それらが見当たらない場合は、それに代わり「紛失届」を提出いただきます。発行からもう何十年も経っている場合があり、相当の紛失があると思われますので、こちらの届出もよろしくお願ひいたします。

### 成人病検診(巡回ドック)の日程について

今年の巡回ドックの日程が下記のとおりになっていますので、申込をされた方は忘れずに受診下さい。

白糠地区	検診日時 場 所	4月11日(水)～13日(金) 午前7時より検診開始 白糠町酪農研修センター
音別地区	検診日時 場 所	【男性】4月 9日(月) 午前7時より検診開始 【女性】4月10日(火) 午前7時より検診開始 音別町生活改善センター

ご不明な点などありましたら、各支所にご確認下さい。

◎白糠支所…営農販売課(2-2235) ◎音別支所…金融共済課(6-2111)

JJAも3月から19年度がスタートしております。初めての総代会の日程も決まり、総代になる方には、これまで以上にJAにご意見をいただくようになります。また、広報誌「たんちょう」に関しては、すべての読者の皆さんとの情報交換の場と認識しておりますので、経営技術に関する質問から、身の回りの小さな話題まで、たくさんのお話を集めております。皆様のご協力をお願いいたします。